

第266回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成22年3月16日（火）午前11時より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 9人 出席委員9人

出席委員

豊口 協 委員長	大矢 純一 副委員長
井伊 基之 委員	三島 勇 委員
金巻 とよじ 委員	碓井 真史 委員
大久保 千春 委員	田村 明子 委員
尾畑 留美子 委員	

会社側出席者

代表取締役社長	前川 磐
常務取締役（放送統括）	奥野 富士郎
編成局長 兼 放送番組審議会事務局長	駒形 正明
報道制作局長	竹石 尚史
報道制作局次長 兼 報道制作部長	稲田 裕之
編成部長	中川 保彦
合評番組プロデューサー	斉藤 将彦

事務局 海津 智洋 紫竹 聡子 水野 明子

## 4 議 題

### 1) 番組合評

#### 『新潟一番 番外編 ラーメンの旅2010 傑作集!』

〔放送：10年3月13日（土）10:30～10:55〕

（説明：番組プロデューサー 斉藤 将彦）

### 2) 会社報告

① 2月の視聴者の意見。 （報告：視聴者相談室長 海津 智洋）

② 講じた措置、公表など定例の報告等。 （報告：事務局）

③ BPO「権利侵害申立てに関する委員会決定」についての報告

（報告：編成局長 駒形 正明）

### 3) その他

## 5 審議の概要（委員の意見）

最初に会社側から、この番組は「夕方ワイド 新潟一番」の中で「ラーメンの旅」コーナーとしてもう11年ほど続いている長寿企画であること。コンセプトはラーメンだけ食べているのではなく、“ふれあいラーメン旅”というテイストで“ふれあい”がメインのコーナーであること。初めて傑作集としてまとめるにあたり、ふれあいの部分とラーメンの部分とをどのように構成してお見せしたらいいか悩んだことなどを報告した。

● 「ラーメンの旅」の傑作集というタイトルだが、番組の中で取り上げるところを決めて旅するのではなくて、すぐその辺の

町を歩いていたら何かがあって、それを取り上げるという自然な形で人とのふれあいがあったと思う。

●「ラーメンの旅」というタイトルなのに、傑作集はラーメンについていろいろ言わないで、寿司のシャリ抜きみたいに出会いの部分を中心にラーメンの旅というものを表現するつくりにしたところが、意図的であると思い非常に面白かった。

●旅人である諸橋アナウンサーのキャラクターがとても見ていて気取りなく、フレンドリーで自然な雰囲気がよかった。諸橋アナウンサーが出会う人やカメラへ語りかける時のコメントが短くて面白く、非常にキレ味がいいところが見ていて疲れなし、この旅シリーズのテイストが出ていると思った。

●川口町の幼稚園にある雪山のようなすべり台でやるソリ遊びのシーンで、初めて見たとき「彼女はすべるな」と思ったら、その通りすべってくれた。視聴者の期待を裏切らないキャラクターであり、子供と会話するだけでなく参加してしまうところがとても成功していると思った。

●「ふれあい」と「ラーメン」ということで始まった番組のようだが、やはり「ふれあい」だけではもたないような感じがした。また、訪ね歩く各地域の地域性みたいなものをそこに居る人たちと絡めてもうちょっと描いて欲しかった。

●家で家族揃って安心して楽しめる、突込みどころ満載の番組だと思った。偶然知り合った人と話している中でも、ちゃんとストーリーが出てきて面白い会話ができるというところ。シナリオがない素朴な雰囲気のする番組を視聴者が今、求めているのかな、などと思った。

●「ラーメンの旅」というより「ラーメン娘・諸橋さんの旅」。

諸橋アナウンサーがカメラの向こう側にいる私たちを信頼して話しかけてくれている感じがして本当に楽しかった。目の前に居るおばあちゃんやおじいちゃんに対しても信頼してぐーっと入っていくので、相手も返してくれる。とても居心地のいい空気の番組であり、見ていて楽しかった。

●強風の中での旅シーン。本当にあんなところを撮影させるのかな・・・というところで諸橋アナウンサーが頑張って元気よくやっていて、そこにまたさらに元気なおばあちゃんが登場して、とうとうおでんまでご馳走になる。その流れがすごく面白くアナウンサーのキャラクターだけではなく、作っている番組スタッフの方もそれを活かしてやっている。そのコンビネーションは凄いなと思った。

●ラーメンの旅だと思って見ている人のために、ラーメンやお店の紹介は後でまとめて、もうちょっと知りたいことがわかる感じでやってもらえると良かった。

●美人アナウンサー三大ご法度行為。「すっぴん」「大食い」「大口」。これに諸橋アナウンサーが体当たりでぶつかって行くということに女性としてまず驚いた。やらせっぽくなく良質な大笑いを楽しめる番組でとても好感度高かった。

●地域文化と抱き合わせでラーメンが出てくるという、ラーメンがついに日本の食文化になったなという感じがした。

## 6 会社側の報告

### 1) BPO 権利侵害申立てに関する放送人権委員会決定

昨年4月24日に放送されたテレビ朝日「朝まで生テレビ」の番組内で司会者田原総一郎氏が横田めぐみさんと有本

恵子さんの名前を挙げて「外務省も生きていないことはわかっている」と発言した問題に対して、拉致被害者家族連絡会が重大な人権侵害であるとして救済を申し立てたもの。BPO は上記発言は拉致被害者家族の心情に対して配慮に欠ける表現であり、不適切で、放送倫理上問題があったと判断。しかし発言全体を見て拉致問題の閉塞状況を打開するために敢えて発言した意図もあり、言論の自由の範囲内にあり許容されるべきとする決定をした。その決定内容を報告した。

2) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

2月……96件。

3) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成22年2月22日)から昨日(平成22年3月15日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取消し放送はありませんでした。

**7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置**

- 1.) 前回、第265回審議会では『元気一番“生”テレビ』を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。
- 2.) 後日、完成する番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧します。

**8 今回の第266回放送番組審議会の公表**

- 1.) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2.) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3.) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載しました。

## 9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 2月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ BPO 権利侵害申立てに関する委員会決定  
「拉致被害者家族からの訴え」
- ・ 2月の単発番組制作一覧
- ・ 民間放送新聞（2/23, 3/13号）

以上